

園のリーダーのために

保育ナビ

2023
MARCH
(12/12)

3

特集

自分を大切にすることで、
どういうこと? 〜園における性教育・人権教育を考える

0・1・2歳児の
保育のきほん
〜こころの育ち編〜

豊かな
コミュニケーション
を育む②

私の園の自慢の給食
年長児の
卒園お祝い給食
「祭り寿司」

みんなのSDGsアイデア帳
貧困を包み込む

Hoiku
navigation

巻頭

フレーベルのこぼば 汐見稔幸 小西貴士

スペシャル対談

小児科医療は子育て支援の新時代へ。
カギは地域連携と病院内の保育者にあり 4

木野稔(大阪旭こども病院理事長)
大方美香(大阪総合保育大学大学院教授)

特集

自分を大切にすること、 どういうこと?

〜園における性教育・人権教育を考える

汐見稔幸 北山ひと美 酒井厚

子どもたちが「自分を大切に
する」とは、どういうことな
のでしょうか。また、性教育
や人権教育が学校教育で進む
なかで、園ではどのように取
り組むとよいのでしょうか。
本特集では、園における性教
育や人権教育、「自分を大切に
すること」について、考えます。



保育ナビが
伝えたいこと

現在とともに未来にも 視点を置いてみる

3月は新年度に向けた最後の月です。準備など「現在」の
ことで気ぜわしい時期ですが、本誌では、園における性教
育や人権教育を特集で取り上げるほか、中学・高校教育か
ら見た幼児教育、小学校との接続の今後の見通しなど、「未
来」に向けた視点を掲載しています。「現在」とともに「未
来」を意識することで、新しい年度の保育を豊かにするヒ
ントになれば幸いです。 — 保育ナビ編集部

園 保育悩みのタネ 20

大方美香

保育ナビらじお 22

大豆生田啓友 小西貴士

私の園の自慢の給食 23

社会福祉法人あかね福祉会
ふたば保育園

遊びが育つ保育 24

保育者が提案するクラス活動と遊び

田代幸代

主 0・1・2歳児の保育のきほん 28

井桁容子

園のかたち2022 30

竹の子幼稚園(愛知県岡崎市)

マークのついているコーナーは毎月、保育ナビ倶楽部メールマガジン(年間購読特典)にて動画のご案内を配信します。ぜひ、ご登録ください!



【今月のおすすめ】

園長・主任・学年リーダーにおすすめのコーナーを選んでマークを表示しています。

園 園長 主 主任 遊 学年リーダー

国の動き

国の動きを読む！
研究者の目2022 …… 34
厚生労働省編
矢藤誠慈郎

リ

地域別 持続可能な
園になるために2022 …… 36
〈特別編〉編集委員会報告
中学・高校教育から見える、
幼児教育の重要性

園経営

コンサルタントが読み解く
新時代の園経営 …… 42
桑戸真二 大嶽広展

保育園 新米園長が、
園長の仕事を考える …… 44
柴田直美

園

その「前提」は正しいですか？
園内研修で取り組む
園の危機管理 …… 46
脇貴志

人材育成

人材育成
わいわい語り場 …… 48
大豆生田啓友

みんなのSDGs
アイデア帳 …… 54
小西貴士 大豆生田啓友

保育内容

共に楽しく！
共に橋を架けよう！
ステップアップ
小学校との接続 …… 58
無藤隆 寶來生志子

現場のリーダー層の先生方にお集まりいただき、会議や保育の共有方法をテーマにお話をうかがいました。チームづくりにおけるリーダーの役割を考えます。

リ

基礎研究から学ぶ
赤ちゃん学 …… 60
板倉昭二

主

始めよう
子どもの姿ベースの指導計画 …… 62
大豆生田啓友 高嶋景子
三谷大紀 松山洋平

保育、
そごが知りたい …… 68
認定こども園さくら

主

注目！
保育の最新研究・
調査 …… 74
石垣陽

歯医者さんが教える！
口の発達と健康 …… 76
藤原康生

巻末

子どもと保育を思う日々から
無藤隆

小学校入学後、子どもたちの放課後の居場所となる学童クラブ（放課後児童クラブ）。25年以上前から学童クラブを運営する法人に取材しました。

小児科医療は子育て支援の 新時代へ。カギは地域連携と 病院内の保育者により

小児科専門病院として57年の歴史を歩んできた大阪旭こども病院が、今、変化の時を迎えています。創立当時は年間200万人もいた出生数は、80万人ほどにまで減って、ワクチンの定期接種が子どもの病気も軽くしました。そこに小児科不要論まで出てきたそうですが、同院の木野稔理事長は子育て支援という新たな視点を提示します。大阪総合保育大学の大方美香学長がお話をうかがいました。

(対談は、2022年9月に十分な感染症対策を行い、大阪旭こども病院で開催しました。)

様々な業界において活躍されている方々をお招きし、じっくりとお話をうかがいます。保育を捉え直そうとする際のきっかけが見つかります。

写真・文／渡辺 悟



聞き手

大方美香

(おおがた みか)

大阪総合保育大学大学院教授、学部長を経て学長、博士(教育学)。子ども総合保育センターセンター長歴任、現在は総合保育研究所所長。専門分野は保育学・幼児教育学・乳児保育カリキュラム。幼稚園教諭として3年間従事。昭和61年より自宅を開放して地域の子育てサロンぶんこを主宰。奈良市、池田市等の子ども・子育て会議委員長、文部科学省中央教育審議会委員等歴任。

ゲスト

木野 稔

(きの みのる)

昭和52年関西医科大学卒業、平成8年同大学講師、平成12年から大阪旭こども病院。現在2代目理事長として、地域の育児支援に取り組み、医療・教育・福祉の連携に力を入れる。「子どもは病気にかかりながら成長する、小児医療は子育て支援である」と主張する。その他、全国病児保育協議会や公益財団法人モラロジー道徳教育財団理事など幅広く活動している。

特集

自分を大切に するって、 どういうこと？

～園における性教育・人権教育を考える

性教育や人権教育が学校教育が進むなか、「自分を大切に
する」ことについて、園ではどう取り組むとよいのでしょ
うか。今、Eテレで話題の番組「アイラブミー」では「自
分を大切にすること」をテーマにしています。本特集は、
同番組の監修にかかわる3人の専門家に取材して、園での
考え方・取り組み方をご紹介します。

監修／汐見稔幸（東京大学名誉教授）

協力／北山ひと美（和光小学校・和光幼稚園園長）
酒井厚（東京立大学教授）
NHKエデュケーショナル

こんな時、
どう応え
ますか？

保育者が苦手な虫が
好きな子どもに
どう応える？



「なんで、パンツを
はいているの？」と
聞かれたら

※「アイラブミー」とは…アニメーションで描く、じぶん探求ファンタジー番組。主人公は5歳の“ミー”。Eテレで不定期放送中。

学校教育における性教育・人権教育

性教育

(学校における性に関する指導について)

- 学校における性に関する指導は、学習指導要領に基づき、児童生徒が性に関して正しく理解し、適切に行動を取れるようにすることを目的に実施されており、体育科、保健体育科や特別活動をはじめ、学校教育活動全体を通じて指導することとしている。
- 指導に当たっては、①発達の段階を踏まえること ②学校全体で共通理解を図ること ③保護者の理解を得ることなどに配慮するとともに、④事前に、集団で一律に指導(集団指導)する内容と個々の児童生徒の状況等に応じ個別に指導(個別指導)する内容を区別しておくなど、計画性をもって実施することが大切である。【学習指導要領解説(保健体育編)】

出典：厚生労働省ホームページ (<https://www.mhlw.go.jp/content/11121000/000838180.pdf>)

人権教育

人権や人権擁護に関する基本的な知識を確実に学び、その内容と意義についての知的理解を徹底し、深化することが必要となる。また、人権が持つ価値や重要性を直感的に感受し、それを共感的に受けとめるような感性や感覚、すなわち人権感覚を育成することが併せて必要となる。さらに、こうした知的理解と人権感覚を基盤として、自分と他者との人権擁護を実践しようとする意識、意欲や態度を向上させること、そしてその意欲や態度を実際の行為に結びつける実践力や行動力を育成することが求められる。

出典：文部科学省ホームページ
(https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/shotou/024/report/attach/1370701.htm)

CONTENTS

- 総論 — **子どもが「自分を大切にする」
教育・保育とは、どういうことか** …P.12
お話：東京大学名誉教授 汐見稔幸
- 提案① — **園における性教育の考え方** …P.14
お話：和光小学校・和光幼稚園園長 北山ひとみ
- 提案② — **園における人権教育の考え方** …P.16
お話：東京都立大学教授 酒井 厚
- Q&A — **性教育・人権教育 Q&A** …P.18



国の動き

34

国の動きを読む！ 研究者の目2022
 〈厚生労働省編〉
 令和5年度保育関係予算
 概算要求の内容について

36

地域別
 持続可能な園になるために2022
 中学・高校教育から見える、
 幼児教育の重要性

園経営

42

コンサルタントが読み解く
 新時代の園経営
 デジタル化・ICT化の
 現在地と今後

44

保育園 新米園長が、
 園長の仕事を考える
 事業計画の振り返りと作成

46

その「前提」は正しいですか？
 園内研修で取り組む園の危機管理
 職員の虐待を防止する

人材育成

48

人材育成 わいわい語り場
 保育の質と業務の
 効率化のために
 どんな工夫ができるの？

54

みんなのSDGsアイデア帳
 貧困を包み込む

保育内容

58

共に楽しく！ 共に橋を架けよう！
 ステップアップ 小学校との接続
 今後の見通しと
 ステップアップのヒント

60

基礎研究から学ぶ 赤ちゃん学
 まとめ 赤ちゃんに学ぶ

62

始めよう
 子どもの姿ベースの指導計画
 保育者の思いをかたちにする
 子どもの姿ベースの
 指導計画とは？

68

保育、そこが知りたい
 学童クラブ
 (放課後児童クラブ)

74

注目！ 保育の最新研究・調査
 園における
 エアロゾル感染対策

76

歯医者さんが教える！
 □の発達と健康
 前歯ガブリの食事②
 前歯ガブリ給食の実践

国の動き

園経営

人材育成

保育内容

『保育ナビ』編集部からお知らせ

毎月1名様に
QUOカード(3,000円分)を
プレゼント

Present!

『保育ナビ』へのご意見・ご感想をお寄せください。

『保育ナビ』に関するご意見・ご感想をお待ちしています。応募は巻末のアンケートハガキから!
(3月号の応募締切は2023年3月末日消印有効です)

『保育ナビ』の情報をもっと!

『保育ナビ』編集部では、4つのメディアでも保育情報を配信しています。

保育に役立つ情報がつまった
メールマガジン「保育ナビ倶楽部」

[https://www.hoiku-navigation.com/
news/22mail/](https://www.hoiku-navigation.com/news/22mail/)



『保育ナビ』の公式 Facebook

[https://www.facebook.com/
froebelkan.hoikunavi/](https://www.facebook.com/froebelkan.hoikunavi/)



『保育ナビ』の公式 web サイト

<https://www.hoiku-navigation.com/>



『保育ナビ』YouTube チャンネル

[https://www.youtube.com/channel/
UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ](https://www.youtube.com/channel/UCP4zj6p_z7LQ-G0ecoFY1fQ)



保育ナビ

『保育ナビ』編集部からお知らせ

保育に役立つ情報が詰まった メールマガジン『保育ナビ倶楽部』

『保育ナビ』年間購読者限定のメールマガジン『保育ナビ倶楽部』（登録無料）。保育に役立つ情報をメールマガジンでお届けします。

配信情報の一部を紹介

- ★井桁容子先生解説動画
「0・1・2歳児保育」（毎月）
- ★河邊貴子先生執筆 「暮らし」のエッセイ（毎月）
- ★田澤里喜先生執筆 「情報発信力」コラム（毎月）
- ★桑戸真二先生監修 「園経営」コラム（隔月）
- ★フレーベル館の新刊情報やセミナー情報（随時）



3分で
登録
できます

会員登録は、こちらから→
<https://www.hoiku-navigation.com/news/22mail/>



イラスト●すみもとなみ

保育ナビ

日本で最も長い歴史をもつ幼児教育研究誌 『幼児の教育』

2023年春号の巻頭インタビューの ゲストは秋田喜代美先生

日本で最も長い歴史を持つ幼児教育研究誌『幼児の教育』（創刊1901年）。同誌は、日本の幼児教育の父と呼ばれる倉橋惣三の理念をはじめ、様々な視点で幼児教育の本質を見つめ、次世代につないできました。

2023年春号の巻頭インタビューでは、秋田喜代美先生の「私の『幼小接続』研究を支えてきたもの、考え方」を紹介します。第一線の保育研究者による提言、現場の保育者による実践報告もあります。

『幼児の教育』の購読方法

フレーベル館の代理店・特約店・営業所または、オンラインショップ
「つばめのおうち」(<https://www.froebel-tsubame.jp>)からどうぞ。



幼児の教育 2023年春号(季刊誌)
編 / お茶の水女子大学
『幼児の教育』編集委員会
価格 / 968円(本体880円+税10%)
21×15cm、64頁、年4回発刊
商品コード 804

フレーベル館セミナー事務局からのお知らせ

ご希望のテーマで
研修を
実施しませんか？

フレーベル館 講師派遣サービスのご案内

保育の質向上のために、セミナーや園内研修を行いたいとお考えの園様・団体様をサポートいたします。

園内研修を
実施したいので、
講師を紹介してほしい

オンライン研修を
行いたいけど
どうすればよいか
わからない

研修動画の
制作を
お願いしたい

ご依頼・ご要望に応じて、対面/オンライン配信、オンデマンド配信の研修のご相談を承ります。
ご相談の際は、フレーベル館セミナー事務局までお気軽にお問い合わせください！

その他にも、セミナー事務局では幼稚園・保育所・認定こども園の保育者様を対象とした
LIVE オンラインセミナーとオンデマンドセミナーを多数ご紹介中！
詳細はフレーベル館ホームページからご確認ください。

【問い合わせ先】 株式会社フレーベル館 セミナー事務局
メール：seminar@froebel-kan.co.jp 電話：03-5395-6637

子どもと保育を 思う日々から

無藤 隆 (白梅学園大学名誉教授)

日々、思索を巡らす無藤先生は、
普段、子どもや保育をどのように見て、
感じているのでしょうか。
読むと、新たな視点が身に付きます！

学ぶとは先の世界が開かれていくこと

小さな子どもも、様々な活動をしてそれを遊びとして楽しみ、充実したものとしていく中で、いろいろなことを学んでいきます。学びを、小学校以上の授業で教師側が何を学ぶか規定して、それに沿っての指導の中で子どもが行うこととすると、確かにそういうものは幼児期にはありません。では、幼児が学ぶとはどういうことなのでしょう。その学びは、どのような形で小学校での学びとつながるのでしょうか。

学ぶことを、子どもが未知の「世界」へと旅立ち、探検し、地図を自分で作り、その道を踏みしめ、次々に新たな道を進んでいって、そこからさらに先、どういふ世界へ進んでいくのかという展望が見えてくることだと捉えてみてはどうでしょうか。例えば、積み木遊びを始めます。どう積み木を積み上げると高くなるか試行錯誤します。そのうち、確実な積み方がわかり、高く積んでいけるようになります。そこから、高く塔のように積んで「お城」にできるかもしれないという予想や構想を思い描くことに導かれます。何か気付くこと・わかること・できることは、そこから次々に、もっとやれることの将来を見渡すことへとつながっていくのです。

学びはしたいことの着実な土台をつくり出し、その土台からさらなる先へ、すてきでおもしろい未来の活動の様子が見えてくるのです。積み木への出会いはそのような世界への導きであり、招待なのです。その招待としての促しは、幼児の環境の中に満ちあふれていて、だから子どもは、ワクワクしながらその日の日のことを遊び、未来を自らつくりだしていくのです。



イラスト イノスズ

無藤 隆
(むとう たかし)

白梅学園大学名誉教授。白梅学園大学大学院で指導を行うかたわら、保育者、保育研究者向けの講習会、勉強会にて講演を行う。
『保育ナビ』編集委員会座長。